

北見赤十字病院からの感謝状

当会に贈られる



平成28年度総会の閉会に引き続き、北見赤十字病院の吉田院長から感謝状が逢坂代表に贈られました。私たちは「北見赤十字病院の医療活動に携わる全ての人々への感謝の気持ちを共有し、日赤の医療活動の現状と将来を考えた支援することを目的」に平成22年1月に当会を立ち上げました。病院の現状を知るために勉強会や院内見学会などに着手し

ましたが、具体的活動で思い悩む年月が続きました。漸く、私たちは病院の「応援団・広報部」の仕事が使命と気づきました。平成26年8月、「熱烈歓迎 北見赤十字病院・研修医の皆さん 焼き肉とビールそしてフオーダンス 北見での思い出づくりの集い」を開催しました。研修医の皆さんから大変よろこばれ、当会のメインイベントに成長していま

北海道新聞 平成28年3月9日付
病院支援に感謝状

北見

北見赤十字病院の患者や市民らでつくる「北見赤十字病院の明日を考え支援する会」に7日、吉田茂夫院長から感謝状が贈られた。写真。吉田院長は「温かいご理解と支援に心から感謝している」と話した。同会は2009年発足。地域医療や病院運営の現状について学んでいる。2年前からは、同病院の研修医を励ますうとパーベキューを楽しむ集いを開催。昨年10月に北見で開催された日本赤十字社の医学総会では、来場者を案内するなど運営に協力し、パネル



や会報で活動を報告。全国の医療関係者に注目された。この日の総会で新代表に就き、感謝状を受け取った逢坂信治さん(76)は「大変、光栄。今後も活発に活動を続けたい」と話した。

す。平成27年10月、第51回日本赤十字社医学会総会が開催され、日本赤十

字社や全国の赤十字病院の皆さん、1700人余が北見を訪れました。パネル発表会場



感謝状

北見赤十字病院の
明日を考え支援する会殿
責団体は当院の事業・活動に
対し暖かいご理解と惜しみな
い支援に努めて来られました
また第五一回日本赤十字社医
学会総会における運営協力並
びに活動報告は全国赤十字社
からの反響も大きくそのご
功勞を讃えここに感謝の意を
表します
平成二八年三月七日
北見赤十字病院
院長 吉田茂夫

(北見市立体育センター・東陵公園)で、会場を訪れた皆さんの接待と会の活動を示すパネル展を当会が担当し、全国のいくつかの赤十字病院スタッフとの交流も生まれました。このような活動を同院が評価し、今回の感謝状の授与になったのです。会員皆で受賞の喜びを分かち合いました。これを機会になお一層、活動の内容を充実して参ります。感謝状に添えられたお礼の金一封は会の運営資金として大切に使います。

